

8月の聖句 ~主はすぐ近くにおられます。~
フィリピの信徒への手紙4章5節

園長 榮 忍

新型コロナウイルス対策の休園・登園自粛から再開できたと思ったら、あっという間にもう夏休みです。安定した展開がなかなかできない今年度ですが、それに代わるもので今後の活動を充実させたいと願っています。何よりも、まずこのウィルスへの対応が整えられるように祈るものです。

暑い時期には暑くなってほしいものですが気温は安定せず、天候も同様で、九州や中部地方では水害や土砂災害が深刻です。渦中の方々に、回復の道が備えられますように。一方、園児たちは社会の事情よりも、日々の遊びに夢中です。

今月の聖句は「主はすぐ近くにおられます」です。前後の言葉を確認してみると、「主において常に喜びなさい。重ねて言います。喜びなさい。あなたがたの広い心がすべての人に知られるようになさい」が前にあり、後ろには「どんなことでも思い煩うのはやめなさい。何事につけ、感謝を込めて祈りと願いをささげ、求めているものを神に打ち明けなさい」と続きます。わたしたちは「常に」とか「どんなことでも」や「何事につけ」とあると、「無理!」と反応してしまいます。目の前の課題は今対処が必要で、悲しみや思い煩いを伴うものも起こりますし、平常と異なる事柄が、想定を超えた形で襲い掛かってくれば、右往左往せざるを得ないことはあります。でも、この勧めの間に「主はすぐ近くにおられます」と置かれていることが大切です。

さて、大人たちがうろたえるときにも、幼児たちは楽しみを見つける力を失いません。安心できるお父さん、お母さんがそばにいれば、それだけで良いのです。その信頼の強さは驚くべきものです。大人はそのことがわからず、下手をすると叱り飛ばしてしましますが、実は子どもの方が本当に大切なものを見つけていることがあるのです。イエス様が「子どものように神の国を受け入れる」ことの大切さを教えています。子どもが親を信頼するように神を信頼するならば、「無理」と思える事態への対処もできるということです。慌てても、動じることはありません。イエス様の別名「インマヌエル」は「神、我らと共に」という意味です。裏切られ、孤独の中で十字架の死という苦しみを通り抜けられたイエス様が、裁きではなく赦しを与えると知ると、あり得ない苦難や思い煩いの時にも「主はすぐ近くにおられる」と受け止めることができ、心にやわらぎが与えられるのです。

夏休みの期間、「いつも神様が一緒にいてくれた」と振り返ることができる多くの体験が与えられますように。また、健康が守られますように。祈っています。

【8月の予定】

- 18日(火) 2学期始業日
通常保育 2時降園(1号のお子さまは給食があります。)
身体測定週間~21(金)まで
げんきっこ始まり 10時~11時半
- 19日(水) 避難訓練
- 21日(金) お誕生会(全園児) 10:15~
お誕生児の保護者の方は、10時15分までにお集まりください。
げんきっこ
- ★ 25日(火) 各クラス礼拝(幼児)
げんきっこ

♡♡♡ おねがい♡♡♡

◎1学期に持ち帰りました下記のことを、始業日18日(火)にお持たせください。

- ・着替え袋
- ・上靴
- ・カラー帽子(幼児)
- ・絵本かばん(幼児)
- ・なつものくらし(幼児・ひつじ)
- ・プールバック

◎おまつりごっこの兄弟分のスタンプラリー券の代金を20日(木)~25日(火)までに納入袋に入れて持たせてください。

♡♡♡ おしらせ♡♡♡

◎未就園児(2歳以上)『げんきっこ』がいよいよ18日(火)から始まります。

- ・火曜、金曜 10時~11時30分

《もちもの》

- ・コップ(水分補給のために使用します)
- ・上靴(お子さま) 保護者の皆さまも履物をご用意ください。

《料金》

- ・無料です。

※水分補給の時に、ちょっとしたおやつを食べます。

※ご兄弟・お知り合いの方などお誘いいただき短い時間ですが楽しく遊びましょう。